

令和3年11月9日

保護者の皆様へ

親和中学校・親和女子高等学校

校長 中村 晶平

新型コロナウイルス感染症に係る対応について（第47報）

晩秋の候、保護者の皆様には新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応につきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。皆様のご協力のおかげで通常に近い学校教育活動を継続できていること、併せてお礼申し上げます。

さて、本年度に入って全国の新型コロナウイルス感染者数が急増しましたが、本校においては近隣の私立中高等学校の中でも桁違いに少ない罹患者数でした。それもひとえに家庭内感染防止にご協力をいただきましたことによるものであると、深く感謝申し上げます。

本県に発出されていた「緊急事態宣言」が解除されてから一月が経ち、国内の経済活動も徐々に活性化してまいりました。本校も高校2年生が北海道への研修旅行を11月4日から7日に実施し、生徒たちは旅を満喫して、それぞれかけがえのない素敵な思い出を胸に無事帰神いたしました。

現在、本校はステップ4として通常に近い教育活動を行っておりますが、11月9日（火）からは通常の教育活動に戻すことといたします。朝学習や下校時刻後の自習は通常どおり、また大学生によるチューターなど外部指導者の活用も継続し、部活動では他校との練習試合や県外交流、卒業生による指導等も実施可能といたします。

また、昨日から冬時間となり、部活動完全下校時刻は17時30分、自習後の最終下校時刻は18時となっております。ただ、このように、通常どおりの教育活動といっても、まだコロナ感染症拡散は終息した訳ではありません。校内ではこれまでと同様に感染防止対策を継続してまいります。ご家庭におかれましても引き続き、毎日の検温や健康観察、外出時のマスクの着用、石けんによる手洗いや手指の消毒等、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。